

製品名: CD10 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM84945**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

抗原情報

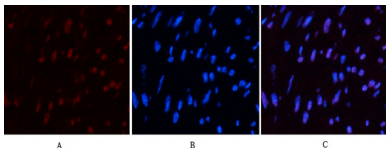
遺伝子名	CD10
別名	MME; EPN; Neprilysin; Atriopeptidase; Common acute lymphocytic leukemia antigen; CALLA; Enkephalinase; Neutral endopeptidase 24.11; NEP; Neutral endopeptidase; Skin fibroblast elastase; SFE; CD10
遺伝子 ID	4311.0
SwissProt ID	P08473
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

背景

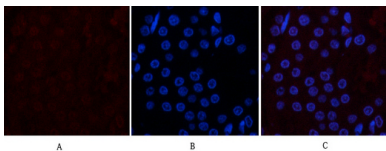
CD10は膜貫通型II分子であり、亜鉛を必要とするメタロペプチダーゼとして機能します。具体的には、CD10はペプチドから1~3個のアミノ末端アミノ酸を切断しますが、中性アミノ酸（バリン、イソロイシン、フェニルアラニン、ロイシン、またはアラニン）を優先的に切断します。心房性ナトリウム利尿因子（ANF）の分解に関与しています。皮膚の前弾性線維および弾性線維に対して、紫外線誘導性エラスターゼ活性を示します。

研究分野

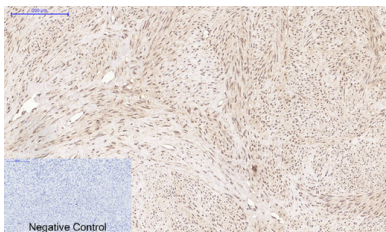
画像データ



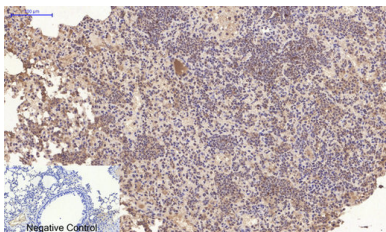
CD10抗体（赤）とDAPI（青）を使用したヒト子宮組織中のCD10の免疫蛍光分析。



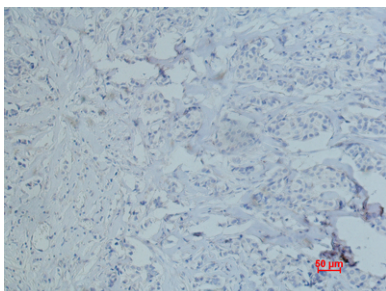
CD10抗体（赤）とDAPI（青）を使用したラット腎臓のCD10の免疫蛍光分析。



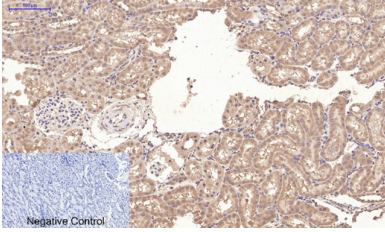
CD10抗体を用いたパラフィン包埋ヒト子宮組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム（pH 6.0）を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



CD10抗体を使用したパラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD10抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用した。



CD10 抗体を用いたパラフィン包埋ラット腎組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。